

# 市町会連合会 事務局

電気料金割引  
円高差益還元による

期間 53年10月分から54年3月分まで  
割引額(庄額制の場合)

20坪以下 40坪まで / 坪(5ヶ月) 17円24銭  
40坪以下 60坪まで " " 25円86銭  
60坪以下 100坪まで " " 43円11銭  
100坪以下 / 坪(1ヶ月) 100坪以下に比し 43円11銭  
右の資料を参考に、各自町会の割引金額を計算用としてください。

## 分担金改訂を検討

総務部会では(7/28)町会長研修会、分担金の改訂について審議。九月四日の部会では、東部地已婦人研修会、西部地已町会長研修会について検討。  
分担金改訂の方向としては、次の二点を

○世帯別にする。○増額と分かる。  
試算としては、五〇世帯まで一律年額一、五〇〇円  
五〇世帯をこえろ町会は一、世帯につき年額三十四  
参考。

町会名	世帯数	53年度額	53年度分担金	補助金	一坪当り
青森	78	43,534円	1,058,000円	3,000,000円	13円50銭
弘前	47	7,451,000円	4,090,800円	2,420,000円	85円65銭
函館	74	5,795,543円	3,000,635円	1,800,000円	40円

## 除排雪についての反省会(出席者 須田花田 加藤 今井)

九月一日、市庁議室で開催(市側、助役、部長、課長、横渡 各町会長からよせられたアンケート回答を中心に  
に話し合う。(内容詳細は次の東奥日報所載)

婦人見学研修盛況裡に終わる。  
去る九月十一日町内婦人対象に募集した  
梨ノ木清掃センター、青森コロニーセンターの見学  
募集は、予定百名に対し二八名の申込みあり  
市のバス二台でまにあわず、更にセンターのバス一台  
弘南バス二台、計五台のバスに、執行部五名が  
引率責任者となり予定通り終了。  
予想外のバス二台追加に、予算大巾に超過した。

## 町連伸言

お断りの  
口実

狭い島国で、しかも資源がないと云っては、生きることの密度の濃い生存競争が、日常化されるものも止むを得まい。その一が町会組織を利用するセールスだ。事務局を訪れて、町会を通して、物品を販売してくれという。曰く「階段のズバリ止め、家庭の泡風呂器、非常用食糧、家庭薬、表札はしこ、その他数えきれぬ限り。それだけ、それを支える団体名で趣旨は、一もつとも、だが、こちらは皆お断りする。執行部会、役員会の承認なければ、と逃げる。それでも喰いさがる者には、総会で決定しなければだめだ。という、たいていは、時間の浪費と察して退場する。まじど、どこから入手するのかわか、町会長の住所を知らせて町会へ直接回覧のチラシをくわけて、届ける者もいる。当会で一、五、十、廿、三、五、十、四の、ホリ、袋を五六万円、買われたり、はしこを注文して、自ら長いはしこをかっついて配達して歩く町会長、大原女のはしこ売りなら情緒もあろうか、町会長はしこをかっつくの図では、漫画にもならない。儲けるのはあんで、苦勞するの町会長である。  
そこで、ある町会長の断わり方を紹介する。  
○町会の役員会で承認しないことだめ  
○町内の商店などに何かあるとお世話にはるめて、お断り……等々である。  
とつさに訪問されると、相手は、フロ、こちらは断わる口実をよがすのに時間がかかる。引受けてから、あとで口実が浮かんだりするものである。  
阿呆はあとから気がつく、一日十、二十個の頭脳細胞が死滅しつゝある老化している頭は、低力型蛍光灯で、素早く回転しないものだ。  
某日帰宅したら妻が東京新聞をこらされて、三ヶ月間だけでもという。ヤラシクと思ったが、あとの祭り、こんな場合、コウちは勤め先でお宅の新聞を毎日みています、とい、わけすればよかったのだが、それと言いと心れていたので、これで、自分もやはり阿呆族の一人であることがわかった。

## 朝夕めつきり涼しくなった。

ねがた終るや、汗にかすかな風の冷え  
かづお  
日本男子の平均寿命(七二・六九オ)は世界一  
珍らしくも本会からの花輪贈呈者一名もほし(珍聖)  
残暑、向寒にまける、二健斗を祈ります。

## 追記

事務局より印刷後、残念なから悲しいこと、  
九月二十七日、当会理事、熊谷鉄男氏(町会会長)急逝  
ご冥福を祈ります。  
かづお